

科目	古典A	単位数	2	年次	3	学級	選択者	学科	全
----	-----	-----	---	----	---	----	-----	----	---

学習の到達目標	古典の作品を通読し、内容を的確に理解する能力を高める。 国語力を伸ばして心情を豊かにし、言語感覚を磨く。
使用教科書 副教材等	古典A(東京書籍) 新訂国語図説(京都書房) 解析古典文法(桐原書店)

学期	月	学習項目	学習内容の説明
前期	4	物語 伊勢物語 月やあらぬ	この一年間の勉強の仕方などを学ぶ。 ノートの使い方や文法書等、授業での使用方法の確認をする。 物語・評論の特徴を理解し、適切な口語訳ができるようにする。 基本的な文法事項を復習する。
	5	評論 風姿花伝 秘する花を知ること	
	6	歴史 増鏡 新島守	
後期	7	故事と寓話	漢文のきまりを復習する。 句形を理解しながら、適切な口語訳ができるようにする。 登場人物の生き方を通して、人間のあり方について考える。
	9	孟母断機 他	
	10	物語 源氏物語 なにがしの院(夕顔) 他	
後期	11		作品の特徴を理解し、作者の感性を捉え、適切に口語訳できるようにする。 時代背景や宮中の様子などを捉える。
	12	漢の高祖と韓信・張良(史記) 大丈夫当如此也 他	
1			漢文を読み味わい、句形を理解しながら適切な口語訳ができるようにする。 歴史的背景や登場人物について理解する。

評価の観点及び評価の方法	関心・意欲・態度	進んで自分の意見や考えが表現でき、自分から学習しようとしているか。
	話す・聞く能力	自分の意見を相手にわかりやすいように組み立てたり、相手の話を的確に聞き取っているか。
	書く能力	自分の考えを適切に表現できるか。
	読む能力	積極的に読書に親しんでいるか、様々な文章を読みとることができるか。
	知識・理解	時代背景や文法等を理解し身につけているか。
	評価方法	定期考査(約80%)・・・年3回(4回考査は実施しない) 平常点(約20%)・・・小テスト、ノート提出、レポートなど

担当教諭から	欠席をしないこと。指示された持ち物を必ず用意すること。提出物は指示された日時を厳守すること。予習復習を必ず行い、実力がつくよう頑張りましょう。
--------	---